



古民家 de がんす

一般社団法人古民家再生協会広島 活動報告 2017年秋号



一般社団法人古民家再生協会広島, 〒731-0222, 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
<http://www.kominka-hiroshima.org/> info@kominka-hiroshima.org 082-814-5302

1 古民家歴史探検記 ～古文書を通して 100 年の歴史を紐解く～

5 月の GW を利用して、“古民家 de お掃除会”を実施した、安芸区の築 100 年のお宅。

お掃除の際に、文政から大正までの古文書の数々を発見！

所有者さんにとっても、周辺地域の皆さんにとっても、当家の歴史を紐解くヒントになるのでは？
と、古文書歴史検討委員会のメンバーによる調査を開始。

各種売買や賃借の記録、近隣住民との持ち寄り物品の記録などを当家が大事に残しておられました。

記録当時の物価指数等から現代の状況に換算することなどで、遠い昔の人々の暮らしぶりを垣間見ることができ、とても興味深い調査となりました。

古民家鑑定により、活かせるものは活かし、残念ながら解体せざるを得ない物件であったとしても、その家が物語る歴史を知った上で、今後の活用方法等のご提案のお役に立てれば嬉しいと思っています。

【古民家鑑定士 高橋尚江】



古民家鑑定、お掃除会をさせて頂いた古民家



古文書を解説し、歴史を紐解いていく作業

「古民家」とは
築 50 年以上経った建物を
古民家と定義します。

「古民家鑑定士」とは
築 50 年以上の住宅を、
調査鑑定し、
古民家鑑定書を発行する
ことができる資格です。

2 古民家レポート ～広島の素敵な古民家のお店を紹介します～



地域住民と学生の力でリノベーションされた、かやぶき古民家



寄贈された想いの詰まった本たち♪



和室で足を延ばして本を楽しめます

築 100 年のかやぶき屋根の古民家を活用した
「ほたる荘」は、大人も子供も楽しめる、ほのぼ
のとした図書室です。

縁側でお庭を眺めながらゆったりと本を読むの
も、畳の和室でお家気分にご過ごすのも、古民家な
らではの贅沢な図書室の楽しみ方です♥

寄贈された本は、ジャンル問わず様々な本がある
ので、お気に入りの一冊が見つかるはず♪
会員カードを作れば、貸し出しも OK です！

かやぶき屋根の小さな図書室

ほたる荘

住所／東広島市志和町志和堀 469

開室日／木曜日・金曜日・土曜日

10:00～15:00

連絡先／090-9088-5739

駐車場／有り

私がおすすめします！

古民家鑑定士 畑山成美

大学の先生と生徒さんを中心にリノベ
ションされたほたる荘は、学生ならではの
発想の詰まった素敵な古民家でした。
伺った日は、そうめん流しのイベントに
参加させて頂き、豊かな自然環境の中で
美味しいそうめんを頂きました。

周辺も茅葺が残る素晴らしい地域です！



里山に囲まれたお宿には、ここでしかできない体験がいっぱい！！



囲炉裏囲む…贅沢な時間です！



五右衛門風呂！もちろん入れます♪

「ホタルの宿自然学校」では、豊かな自然を生か
して、一年を通して様々な里山体験を満喫するこ
とができる、自然学校です。

大自然の川や山は最高の遊び場です！四季折々の
自然を心行くまでお楽しみ下さい。

宿には囲炉裏や五右衛門風呂が使用可能な状態で
残されています！自分で薪割りをしてお風呂を沸
かしたり、囲炉裏を囲んで過ごす時間は、非日常
的な最高の贅沢ですよ(*^▽^*)

かやぶき屋根の自然学校

ホタルの宿自然学校

住所／東広島市志和町志和堀 3 2 4 0

お問合せ／

電話 :090-8248-9793

E-mail : kobohayashi@hotmail.com

※ご予約や自然学校の詳細についてはお問合
せ下さい。一日一組限定の一棟貸です。

私がおすすめします！

古民家鑑定士 畑山成美

里山里地の自然環境に恵まれた茅葺
き屋根の農家で、懐かしい光景に心
が休まりました。

急勾配の屋根、大きな梁、土間な
ど、古民家を持つ癒しの魅力を存分
に感じることができます！自然学校
にピッタリの古民家と立地です♪

3 「ほたる荘」でお話を伺いました

7月15日にかやぶき屋根の図書館「ほたる荘」さんの見学に行かせて頂きました。

見学のきっかけは、協会内で「古民家の活用」という議題を考える中、クラウドファンディングで資金調達に成功し、図書室をつくられた「ほたる荘」さんを知り、是非、オーナーの杉川さんにお話を聞いてみたいと思ったことから始まりました。

当日は梅雨明けを思わせるような晴天でした。

派手さはないが手作り感いっぱい、親しみの持てる店内。玄関入ってすぐの部屋の天井があざやかなジブトーン（化粧石膏ボード）と思いきや、白い天井材の模様に学生さんが色を入れたものでした。

玄関ホールの壁には貸し出し用の本がズラリと並んでいて、奥にはカフェスペースがありました。



何だかワクワクしてしまう図書室



会員登録すると本を借りることもできる



そうめん流しで盛り上がりました

この日の昼食は流しそうめん(^)/

杉川さんに「一緒にどうぞ」とお声をかけて頂きました！

参加者で竹の節を抜いたり、そうめんの準備をお手伝いして、そうめん流しがスタート♪ 働いた後のそうめんはうまい！！！！

その後、杉川さんにほたる荘の完成までのいきさつについてお話を頂きました。

一番印象に残っているのは、リノベーションを進めていくうちに、近隣住民さんがドンドンと協力をしてくれるようになったとのこと。

実は杉川さんは地元の方ではなく、外部地域にご在住の方。外部の方だからこそ、茅葺屋根の残る志和堀地区の魅力が当たり前にならず、素直に素晴らしさを感じれたこととお話して下さいました。

まずはやってみるにより、近隣住民さんも自分たちに住む地域の素晴らしさを再認識してくれて、協力してくれるようになるのだということを感じました。

【古民家鑑定士 山下栄作】



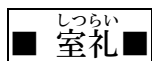
杉川さんのお話に関き入る会員



ホタルの宿自然学校の林さんも一緒に記念撮影♪

4 古民家講座 ～もっと伝えたい！古民家の魅力～

古民家鑑定士による古民家の豆知識をお伝えします！



室礼とは季節や人生の節目に、感謝や祈願、もてなしの心を込めて、部屋を^{しつら}設えることを言います。

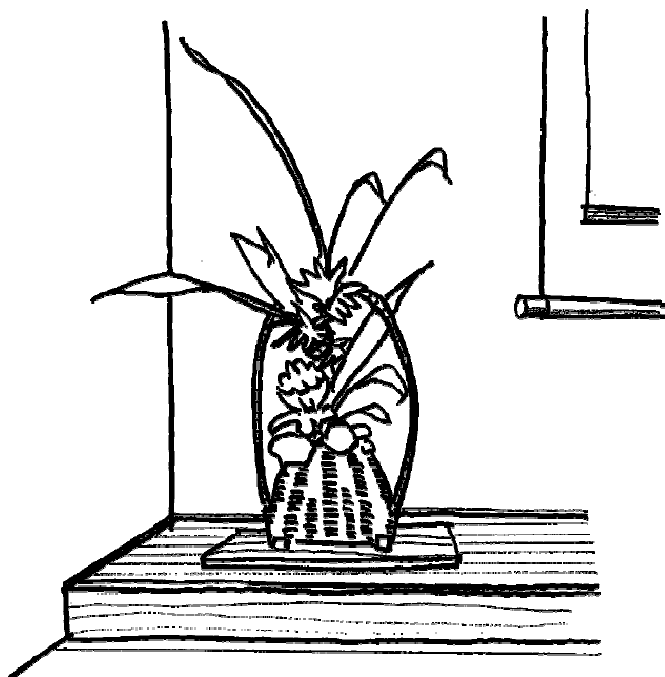
解放的な日本建築は「室礼」する事で、季節の変化や、状況の変化に応じて工夫されてきました。

お客様をもてなす為、道具としてゴザや畳、^{ついたて}衝立、^{びようぶ}屏風、床の間の掛け軸や、花を活け、季節や目的に合った空間に変える知恵でした。

「室礼」は平安時代、はれの儀式の日に^{しんでん}寝殿の^{おもや}母屋及び^{ひさし}庇に^{ちょうどろい}調度類を配し、室内を装飾すること、とあります。「源氏物語」にも「しつらい」と平仮名で登場します。

1000年を越えて受け継がれ、しかもその心遣いの奥深さを知る事のできる、日本の素敵な言葉です。

【文・絵 古民家鑑定士 西原勝】



床の間の室礼（季節の花）

5 日本の古民家と空き家問題について

日本の民家は 20 世紀後半に一度死んだ。そして安く、早く建てる技術と工業化された材料の住宅がバンバン建っていきました。

現代的な生活のためには、新しい技術や材料も、どんどん取り入れる必要もあるのも確かですが、古民家再生には新築では考えられなかった様々な住まいとの関わり方の可能性を感じています。

最近、中山間地域の空き家の問題が取り上げられていますが、空き家のほとんどが古民家なのです。

そのため、すぐにでも空き家（古民家）の保存・活用に取り組んでいかないと手遅れになると思うのです。

各自治体で空き家バンクはあるものの、売りたい人と買いたい人のマッチングがうまくいっていないケースもあり、又、古民家自体現実、耐用年数はかなりあると思うのだが、税法上ではなぜか 22 年、これでは無価値となり不動産業界も積極的には動いてくれない現実があります。

そこで空き家の古民家を活用する方法として、（主に外国人旅行者用）宿泊施設として活用するのはどうだろうか。最近広島県内（とくに広島市）で外国人観光客の姿をよく見かけます。その中でも、ロンリープラネット片手に歩いているバックパッカーの宿泊施設として中山間地域の古民家を利用してはどうだろうか。

それはインバウンドの約 30%が古民家に泊まってみたいと思っている統計データもあり、この潜在的ニーズを満たすために必要となる宿泊可能な古民家の数がまだまだ足りていないからです。

今、県内には昔ながらの生活体験ができる古民家を利用した宿泊施設が何軒かありますが、まだまだ数は少なく、空き家の古民家がインバウンドを対象にした宿泊施設になることで、地域へもたらす経済効果が期待でき、また日本の伝統的な生活や風習に触れることにより、リピーターも期待できると思います。

私が出来ることとしてはまず、人と空き家とのお見合いを数多く企画成立させること。もし自分だったら、どう使うだろう？とイメージしてもらい、その町の歴史や文化も肌で感じてもらいながら、決めてもらうようにしたい。

その中から、定住なのか、賃貸なのか宿泊施設としてなのか決まっていけばいいのではないだろうか。

マッチングから設計、リノベーションと一貫して手掛けていき、空き家を売った（貸した）人も買った（借りた）人も、町の人も喜ぶようにとはじめの一步をサポートする。

その積み重ねが大切ではないだろうか。



【古民家鑑定士 山下栄作】

自然体験ができる「ホテルの宿自然学校」

6 古民家情報 in 広島 〜古民家に住みたい！貸したい！売りたい！をサポート〜

古民家再生協会広島にご相談をいただいている、古民家売買や賃貸の希望情報です。

掲載希望（無料）や情報の詳細については当団体までお問い合わせください！

●庄原市で古民家を探しています！

庄原市で売って頂ける古民家を探しています。詳細は応相談。

●安佐北区可部町の古民家を売りたいです！

平屋建ての母屋と納屋を買って頂ける方を探しています。

●安芸郡坂町の古民家を売りたいです！

築 80 年程度の古民家を買って頂ける方を探しています。庭があり、活用次第では面白い物件です！

●安芸区矢野の古民家を活用して頂ける方を探しています！

築 100 年以上の歴史ある古民家です。大切に活用して頂ける方を探しています。詳細は応相談。

●東広島市福富町の古民家を売りたい（貸したい）です！

古民家鑑定済み物件。地域の為に活用して頂ける方を探しています！

●備後地域で古民家を探しています！

店舗として活用できる古民家を探しています。詳細は応相談。

●広島市安佐南区吉山周辺で古民家を探しています！

陶芸のできるような広い土間のある物件を探しています。売買物件を希望します。

●広島市内から半径 15 キロ以内に古民家を探しています！

平日は市内へ会社勤めをされておられ、余暇としての古民家利用を検討しています。

賃貸、売買、どちらも視野に入れています。

●広島市西区～草津の古民家を探しています！

店舗として利用可能な物件で、賃貸、売買、どちらの可能性も視野に探しています。

隠れ家的なイメージで進めたいので、必ずしも、メイン通りに面する必要はありません。

7 町並みレポート ～竹原へ行ってきました～

古民家女子部の3人で、来年、開催される中四国地区大会の会場下見を兼ねて、竹原へ行ってきました。

まずは、町並み保存地区をぐらりと散策。ゆったりとした空気感を感じることができる落ち着いた町並みでした。

塩田（塩浜）の浜主である笠井氏の住居として明治5年に建てられた旧笠井邸、ドラマ「マッサン」のモデルになった竹鶴酒造、初代竹原郵便局、たまゆらに登場するスポットの数々…見どころ満点の散策になりました。

「竹原の情緒あふれる町並みを、ガイドさんに紹介してもらおう！」

「会議室ばかりで話をしても勿体ないから、途中から古民家を借りて講演をしたいね！」と来年の中四国地区大会に向けて想いを巡らせました。

お楽しみのランチタイムは町並み保存地区から車で10分程度の「農家レストラン西野」さんでバイキングを頂きました♪どのメニューも野菜が沢山使われていて、旬の野菜の美味しさを感じることができます！

「お腹がいっぱい！」と言いながらおかわりを繰り返し、アフターコーヒーまで頂きました(*^*)

楽しくて、美味しくて、勉強になって、とても素敵な時間を過ごすことができました。「古民家を楽しみながら伝える」古民家女子部の活動はその原点だと改めて感じました。 【古民家鑑定士 貴船明子】



凛とした佇まいの笠井邸



「マッサン」のモデルとなった竹鶴酒造



農家レストラン西野さん

季節の味を愛でる会の
ひしま食卓
温故知新

料理教室
「季節の味を愛でる会」
主宰・あや

心地よい夜風に吹かれながら透き通った空を見上げれば、静かな夜を美しく照らす秋の月に目を奪われます。
今回ご紹介する料理は「お月見のだんご汁」。
昔は貯蔵容器の下に溜まる米くずや麦の粉を石臼で挽いてだんごの粉として使い、大切な食材を無駄なく使っていました。
お月見の作法は日本全国で千差万別。広島県内各地でも、それぞれの特産品を使い、だんご汁を作っていたようです。
今回は家庭でも作りやすい標準的な材料でご紹介します。

季節の味を愛でる会のブログ「箸休め」 <http://kisetsunoaji5141.blog.fc2.com/>

収穫を祝う
秋の汁物

【材料】

- ・季節の根菜類
里芋、薩摩芋、大根、人参、ごぼう、茸など
- ・葱
- ・蒟蒻
- ・油揚げ
- ・白味噌
- ・いりこ
- ・だんごの粉

つきみ
お月見のだんご汁
じろ

【つくり方】

1. 鍋にいりここと水を入れておく。具材は食べやすい大きさに切り、鍋に加え、やわらかくなるまで煮る。
※瀬戸内海のにいりこはやわらかいので、野菜と一緒に煮出して食べます。
2. だんごの粉に水を加え、耳たぶほどのやわらかさにこねておく。
※小さなお子様やご年配の方にはだんごをこねる際、水の代わりに水切りしていない豆腐を加えて（水分量は加減してください）小さめに丸めると噛み切りやすくなります。
3. 白味噌を溶き、鍋に加えて味を整える。
4. だんごを丸めて鍋に加え、浮き上がったら火を止め、器に盛る。好みで刻み葱や七味唐辛子を添えて完成。
※具を多く、汁は少なめに作る時は、だんごを別の鍋で煮て加えます。

8 編集部のご紹介

●^{きぶね かずき}貴船 一樹

古い物が大好きで、自ら集めた古材とノウハウで自宅を建築。「ワクワクする古民家」をテーマに活動をしています。

所属/（有）キブネ建設

●^{にしはら まさる}西原 勝

古民家のデザインは地域の特性が活かた、バランスの良い優れた建物が多く、伝承に関わる事ができればと思っています。

所属/西原デザイン事務所

●^{はたやま なるみ}畑山 成美

特に茅葺き屋根の古民家が大好きで、「これぞ日本の原風景」茅葺きの民家を探す探索をしています！

●^{ふじわら のりこ}藤原 紀子

生活感のある古民家が好きです。

そこに住んでいる方のお話を伺って、一緒に当時に思いを馳せて楽しんでいます！

●^{やまもと あきひろ}山本 晃弘

昔ながらの風景が好きで、想いを共にする仲間に出会うべく会へ入会！

会を通じて昔ながらの良さをじっくり見つけるきっかけづくりにします！

●^{いしだ てるき}石田 照輝

建築に携わって来て、日本古来の伝統構法、和に魅了され、この協会を通じて古民家の良さを発信していきたいと思っています。

所属/（有）石田土建

●^{さくらい しんじ}桜井 伸治

古民家を通じ、日本の歴史 文化を学び、それを後世に伝えていきたいと思っています。

所属/ 住マイルにしかわ

●^{どい かずのり}土居 一憲

今まで、仕事ではコンクリート造や鉄骨造が主体ですが、本物の木造が大好きです。

古民家にこだわることなく棟梁の技術など興味を持っています。

所属/（株）オービット設計

●^{ゆだ ひでお}油田 秀雄

古臭く現代に合っていない建物だからと言って壊してしまう昨今、長く住み続けたからこそ味わいのあるたった一つの『ヴィンテージハウス』

そんな伝統的な日本建築を残したいと思っています。

所属/（有）^{ゆめきぼう}夢木房

●^{たかはし なおえ}高橋 尚江

建物・街並み・手仕事等、「古いもの・こと」なら何でも好きという想いだけで扉を叩き、うっかり（笑）開いた隙間に入った世界！

「古き良き」を発受信できる、お節介な窓口を目指しています！

●^{やました えいさく}山下 栄作

古民家が好きで「田舎に住みたい」「昔ながらの住まい方がしたい」人が集まってみんなで楽しくお酒を飲む…そんなことを夢見ています。

所属/ヤマシタハウジング合同会社

●^{しだ こういち}志田 浩一

解体業を営むなかで、古民家にある歴史や古材を活用できるような循環型の解体を目指しています。

空き家問題にも積極的に取り組んでいきたいです。

一般社団法人 古民家再生協会広島

731-0222 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
TEL:082-814-5302 FAX:082-516-7545
info@kominka-hiroshima.org
http://www.kominka-hiroshima.org

